

令和 2 年第 1 回臨時会

長野原町議会会議録

令和 2 年 2 月 13 日 開会

令和 2 年 2 月 13 日 閉会

長野原町議会

令和2年2月第1回長野原町議会臨時会会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2
第 1 号 (2月13日)	
○議事日程	3
○本日の会議に付した事件	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	3
○職務のため出席した者の職氏名	4
○開会の宣告	5
○開議の宣告	5
○議事日程の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会期の決定	5
○諸報告	6
○同意第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	10
○議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	11
○議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	13
○議員派遣について	20
○閉会の宣告	20
○署名議員	23

長野原町告示第5号

令和2年2月第1回長野原町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和2年2月3日

長野原町長 萩原睦男

- 1 招集期日 令和2年2月13日
- 2 招集場所 長野原町議会議場
- 3 付議事件
 - (1) 長野原町公平委員会委員の選任同意について
 - (2) 工事委託契約の変更について（ダムサイト公園整備事業（売店施設新築工事））
 - (3) 令和元年度長野原町一般会計補正予算（第7号）について
 - (4) 議員派遣について

○応招・不応招議員

応招議員（10名）

1番 梶野寛丈君

2番 浅井直輝君

3番 星河明彦君

4番 萩原宗仁君

5番 富澤重男君

6番 入澤信夫君

7番 黒岩巧君

8番 浅沼克行君

9番 牧山明君

10番 大羽賀進君

不応招議員（なし）

第 1 回 臨 時 町 議 会

(第 1 号)

令和2年2月第1回長野原町議会臨時会

議事日程(第1号)

令和2年2月13日(木曜日)午前10時開会

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸報告
- 第 4 同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意について
- 第 5 議案第1号 工事委託契約の変更について(ダムサイト公園整備事業(売店施設新築工事))
- 第 6 議案第2号 令和元年度長野原町一般会計補正予算(第7号)について
- 第 7 議員派遣について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員(10名)

1番	梶野寛丈君	2番	浅井直輝君
3番	星河明彦君	4番	萩原宗仁君
5番	富澤重男君	6番	入澤信夫君
7番	黒岩巧君	8番	浅沼克行君
9番	牧山明君	10番	大羽賀進君

欠席議員(なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	萩原睦男君	副町長	市村敏君
ダム担当副町長	佐藤修二郎君	教育長	市村隆宏君
総務課長	唐沢健志君	企画政策課長	中村剛君

町民生活課長	本 田 昌 也 君	出 納 室 長	松 本 こづ江 君
税 務 課 長	矢 野 今朝治 君	産 業 課 長	野 口 芳 夫 君
建 設 課 長	唐 澤 正 人 君	ダ ム 対 策 課 長	篠 原 博 信 君
上 下 水 道 課 長	櫻 井 雅 和 君	教 育 課 長	佐 藤 忍 君

職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長	佐 藤 信 利	書 記	土 屋 靖 彦
---------	---------	-----	---------

開会 午前 11時25分

◎開会の宣告

○議長（浅沼克行君） それでは本会議を始めます。

ただいまの出席議員は10名であります。地方自治法第113条の規定により、定足数に達しておりますので、これより令和2年2月第1回長野原町議会臨時会を開会いたします。

◎開議の宣告

○議長（浅沼克行君） 直ちに本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長（浅沼克行君） 本日の議事日程は配付のとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（浅沼克行君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第117条の規定により、議長において4番、萩原宗仁君、5番、富澤重男君を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（浅沼克行君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。会期は、去る2月3日開催の議会運営委員会において協議の結果、本日1

日と予定したところがございます。会期は本日1日とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、さよう決しました。

なお、会期日程表は、配付のとおりでありますので、参考にしていただきたいと思います。

◎諸報告

○議長（浅沼克行君） 日程第3、諸報告は議会運営委員会、国県道改良等促進特別委員会、八ッ場ダム対策特別委員会、例月出納検査、議会活動等の報告であります。

まず、議会運営委員会の報告を求めます。

委員長、大羽賀進君。

〔議会運営委員長 大羽賀 進君 登壇〕

○議会運営委員長（大羽賀 進君） 議長の指名をいただきましたので、議会運営委員会の報告をさせていただきます。

本委員会は、下記事項について協議したのでご報告をいたします。

記

1. 委員会開催日 令和2年2月3日（月）午前10時より

2. 出席者 御覧いただきたいと思います。

3. 協議事項

（1）全員協議会について

次第書のとおり了承した。（開催日2月13日本会議前）

（2）2月議会臨時会の日程について

2月13日（木）、会期1日間とした。

（3）議事日程及び会期日程表について

議事日程及び会期日程表のとおり了承した。

（4）提出案件について

提案のとおり了承した。

（5）議会活動報告について

報告書のとおり了承した。

(6) その他

1) 当面の行事予定等について

予定表のとおり了承した。

2) 吾妻振興局県政説明会について

- ・日 時 令和2年2月13日(木) 午後1時30分から
- ・場 所 バイテック文化ホール(中之条町)
- ・参加することです承した。

3) 3月議会定例会の日程について

- ・議会運営委員会 令和2年2月21日(金) 午前10時に開催とした。
- ・3月議会定例会 初日3月5日、2日目3月12日、最終日3月19日の各木曜日とした。

4. 閉 会(午前10時30分)

以上、朗読をもって報告とさせていただきます。

○議長(浅沼克行君) 議会運営委員会の報告が終了しました。

特に質問がありましたらお願いいたします。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(浅沼克行君) 質疑を終結します。

委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長(浅沼克行君) 異議なしと認め、委員長の報告のとおり決しました。

以上で、議会運営委員会の報告を終結します。

次に、国県道改良等促進特別委員会の報告を求めます。

委員長、牧山明君。

[国県道改良等促進特別委員長 牧山 明君 登壇]

○国県道改良等促進特別委員長(牧山 明君) 議長の指名をいただきましたので、国県道改良等促進特別委員会の報告をさせていただきます。

本委員会は、下記のとおり現地調査を実施したので報告します。

記

1. 委員会開催日 令和2年1月24日(金) 午前10時より
2. 出席者 御覧いただきたいと思えます。

3. 調査事項 長野原町管内における国県道の改良状況等

4. 調査結果

群馬県中之条土木事務所長野原事業所長より、当事業所における今年度の長野原管内事業のうち、交付金事業の11カ所及び単独事業の7カ所について概要説明を受け、その後、国道146号古森工区、県道嬭恋応桑線小宿橋工区、県道大笹北軽井沢線の現場状況を視察した。詳細は以下のとおりである。

(1) 国道146号（古森工区）事業概要

当該事業の事業概要は別紙のとおりである。

現在は、浜岩橋を含む羽根尾交差点までの延長535メートルの全事業最終工区である第3工区に着手している。昨年3月に当該工区の地元説明会を行い、新ルート等の基本計画を地元の賛同を得て、今年度は道路詳細設計、橋梁詳細設計を進め、用地測量も行う予定であったが、昨年の台風19号の災害復旧を優先的に行うという県の方針から、当該工事の測量設計業務が予定より遅れているとのことであった。

なお、全事業の完成年度は、令和6年度を目標にしているとのことである。

(2) 一般県道嬭恋応桑線事業概要

当該事業の事業概要は別紙のとおりである。

平成13年度より着手した当該道路改築事業は、現在最終工区である小宿橋工区の施工を実施している。小宿橋の架け替えについては、上流側に仮橋を設置し、既存の橋梁を利用し補強した上で拡幅する計画であるが、橋台等が予想以上に劣化していたなど不測の事態が生じ、設計変更により工事費の増加や工期が延伸された経緯がある。今年度は、新橋の床版工や橋面舗装また橋梁前後の現道拡幅工事などを実施していたが、昨年の台風19号により橋台前面の河川護岸等が災害を受けた。この河川の災害復旧工事を先行しないと道路改良工事を進めることができないとのことであり、道路工事は一時中断を余儀なくされ、現在の事業完成目標年度は令和3年度となっている。

(3) 一般県道大笹北軽井沢線事業概要

当該事業の事業概要は別紙のとおりである。

昨年、現地調査を行った際に、支障物件となっていた光ファイバーケーブルの移設が完了し、今年度は北側のボックスカルバート工、排水工、舗装工の施工を行っている状況である。また、事業区間内に残されていた未買収地について、買収交渉を行ってきたが最終的に不調となり、計画されていた歩道の工事が一部できなくなってしまう

うとのことであった。平成25年度から着手した当該事業も最終段階を迎え、来年度には全事業の完了を目標としているとのことであった。

5. 閉 会（午前11時28分）

以上、朗読をもって報告とさせていただきます。

○議長（浅沼克行君） 国県道改良等促進特別委員会の報告が終了しました。

特に質問がありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 質疑を終結します。

委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、委員長の報告のとおり決しました。

以上で、国県道改良等促進特別委員会の報告を終結いたします。

次に、八ッ場ダム対策特別委員会の報告を求めます。

委員長、黒岩巧君。

〔八ッ場ダム対策特別委員長 黒岩 巧君 登壇〕

○八ッ場ダム対策特別委員長（黒岩 巧君） 議長の指名をいただきましたので、八ッ場ダム対策特別委員会の報告をさせていただきます。

本委員会は、下記事項について協議したので報告します。

記

1. 日 時 令和2年1月30日（木）午後14時より

2. 場 所 長野原役場 小会議室

3. 出席者 御覧いただきたいと思います。

4. 協議事項

1) 行政需要経費の終期について

添付の覚書と併せて御覧ください。

平成21年3月27日に取り交わされた行政需要経費の覚書に関する対象期間の終期決定について協議を行った。

覚書締結時には委員会でも協議した経緯もあり、終期についても意見が交わされ、結果、委員会としては国が分譲する代替地が完成したことを了承し、令和2年3月末を終期とするよう国に申し入れた。

今後、長野原町と国双方で協議を行い、最終的に終期を決定することとなる。

なお、過去の行政需要経費については、昭和48年度から平成27年度まで支払い済みとなっており、平成28年度から令和元年度分については令和2年度に支払い予定となる。

2) その他

生活再建対策調査業務委託費（生対費）の交付について。

ハッ場ダム本体工事完成に当たり、毎年度契約交付が行われてきた生対費については、ダム本体完成に伴い交付も終了するという説明を国から受け、来年度以降交付できないことを委員会では了承した。

5. 閉 会（午後14時50分）

以上、朗読をもって報告とさせていただきます。

○議長（浅沼克行君） ハッ場ダム対策特別委員会の報告が終了しました。

特に質問がありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 質疑を終結します。

委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、委員長の報告のとおり決しました。

以上で、ハッ場ダム対策特別委員会の報告を終結します。

次に、例月出納検査の報告でございますが、配付のとおり、監査委員より報告書の提出がありましたので、御覧いただければと思います。

最後に、議会活動報告及び行事予定表については、配付のとおり了承いただきたいと思います。

◎同意第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（浅沼克行君） 日程第4、同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意についてを議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意について、提案理由のご説明を申し上げます。

長野原町等公平委員会委員であります■■■■氏の任期が、2月29日をもって満了となります。■■■■氏は、平成28年3月1日に就任以来、1期4年にわたり本委員会の委員としてその職務を精励され、多大な功績を残されております。今回の任期満了に伴い再任をお願いいたしましたところ、承諾を得られましたことから、地方公務員法第9条の2第2項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

ご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長（浅沼克行君） 説明が終了したので、同意第1号についてお諮りします。

人事案件につき、質疑と討論は省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。同意第1号は、起立により採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

同意第1号は、原案のとおり可決することに賛成の方は、起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（浅沼克行君） 起立多数です。

したがって、同意第1号は原案のとおり可決されました。

お座りください。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（浅沼克行君） 日程第5、議案第1号 工事委託契約の変更について（ダムサイト公園整備事業（売店施設新築工事））を議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 議案第1号 ダムサイト公園整備事業（売店施設新築工事）に係る工事委託契約の変更について、提案理由のご説明を申し上げます。

昨年より実施している売店新築工事は、群馬県に委託し、鋭意進めているところでございます。

このたび、群馬県への委託工事に追加が生じたことから、149万2,000円増額し、1億341万7,100円に変更契約を締結するものでございます。

契約の目的は、ダムサイト公園整備事業（売店施設新築工事）。

契約の相手方は、群馬県知事山本一太でございます。

つきましては、地方自治法第96号第1項第5号及び長野原町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

ご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（浅沼克行君） 説明が終了したので、質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。議案第1号は起立により採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

議案第1号は原案のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（浅沼克行君） 起立多数です。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

お座りください。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（浅沼克行君） 日程第6、令和元年度長野原町一般会計補正予算（第7号）についてを議題とします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

[町長 萩原睦男君 登壇]

○町長（萩原睦男君） 議案第2号 令和元年度長野原町一般会計補正予算（第7号）について、提案理由のご説明を申し上げます。

今回の補正につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億3,080万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ169億5,514万7,000円とするものでございます。

詳細につきましては、それぞれ担当課長から説明をさせますので、ご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（浅沼克行君） 次に、各担当課長より随時内容説明を求めます。

初めに、総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） それでは、議案第2号 令和元年度長野原町一般会計補正予算（第7号）につきましてご説明いたします。

町長説明のとおり、今回の補正につきましては、歳入歳出それぞれ7億3,080万円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ169億5,514万7,000円とするものでございます。

1枚返していただきまして、1ページをお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正の歳入でございますが、14款国庫支出金では、2項国庫補助金で7億2,210万2,000円の追加、19款1項繰越金では49万8,000円の追加、20款諸収入では、5項雑入で820万円の追加、合計で7億3,080万円の追加でございます。

次に、歳出でございます。

2款総務費では、1項総務管理費で60万円の追加、6款農林水産業費では、1項農業費で7億3,020万円の追加、10款教育費では、5項社会教育費で補正額はなく節間の流用、合計で7億3,080万円の追加でございます。

次に、2ページに移りまして、第2表、繰越明許費補正でございますが、2款総務費、1項総務管理費では、八ッ場ダム建設に伴う公園・遊歩道等整備事業で1億2,600万円の追加、ダムサイト公園整備事業で6,500万円の追加、8款土木費、2項道路橋梁費では、ダム関連補助事業で8,098万円の追加。また、10款教育費、5項社会教育費では、水源地域活性化支

援事業で2億500万円から2億5,900万円への額の変更でございます。

次に、5ページをお開きいただきたいと思います。

事項別明細書の2、歳入でございます。

14款国庫支出金では、2項国庫補助金、3目農林水産業費国庫補助金で、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金7億2,200万円の追加、7目総務費国庫補助金で、消防団設備整備費補助金10万2,000円の追加、19款1項1目繰越金では、前年度繰越金49万8,000円の追加、20款諸収入では、5項雑入、5目水源地域整備事業費負担金で、林・横壁地区土地改良事業の水特事業負担金820万円の追加でございます。

よろしく願いいたします。

○議長（浅沼克行君） 次に、企画政策課長。

○企画政策課長（中村 剛君） 続きまして、歳出の説明に移ります。

企画政策課関連予算につきましては、6ページを御覧ください。

このたびの補正予算につきましては、6目の企画費内の組み換えによるものでございます。

詳細につきましては、ページ右側の説明欄を御覧ください。

地域振興事業の11節印刷製本費に148万5,000円の追加をお願いするもので、これは広報なのはら巻頭に3年ほど連載しましたジオなまちながのはらの冊子化をするための予算でございます。

13節事業委託料では、観光振興事業委託料より73万1,000円の減額と、地域活動アドバイザー事業委託料より104万4,000円の減額で、これは事業確定による減額です。また、同じ13節事業委託料に5万5,000円の追加をお願いしますが、これはジオなまちながのはらの冊子化に伴い、表紙等のデザイン制作等による費用でございます。

浅間山ジオパーク関連事業の8節報償費では12万5,000円の減額をお願いするもので、事業費の確定による減額でございます。

以上、よろしく願いいたします。

○議長（浅沼克行君） 次に、ダム対策課長。

○ダム対策課長（篠原博信君） 続きまして、10目ダム対策費でございますが、60万円の追加補正をお願いするものでございます。

内容につきましては、説明の欄を御覧いただきたいと思います。

八ッ場ダム生活再建・地域振興対策事業で、3節の職員の時間外手当に不足が生じるため、職員3名分の時間外勤務手当60万円の追加をお願いするもので、ダム対策委員会の夜の会議

の対応や、群馬県からの派遣職員の手当等については、ダム対策費から支出してございます。災害対応、また建築工事の工程会議等の対応の時間外手当となります。

以上、よろしくお願ひいたします。

○議長（浅沼克行君） 次に、産業課長。

○産業課長（野口芳夫君） 6款農林水産業費、1項農業費、4目畜産振興費では、7億2,200万円の追加でございまして、説明欄19節群馬県畜産競争力強化対策整備事業費補助金といたしまして、事業実施主体のJAあがつま酪農クラスター協議会へ交付するものでございます。

本事業の内容といたしましては、JAあがつま酪農クラスター計画に基づき、施設整備事業を実施するもので、生乳生産量の増加を目的に、搾乳牛舎3棟、家畜排せつ物処理施設4施設、飼料調整施設補改修並びに初妊牛150頭の導入の計画でございまして。本補助事業は、国の補正予算により要望が実施されるもので、要望調査が昨年12月20日からの開始となり、その後、算定内容をクラスター協議会と群馬県畜産課で協議を進めてまいりました。補助金につきましては、国の採択を受け、群馬県と長野原町を經由し、事業実施主体のJAあがつま酪農クラスター協議会へ交付となります。

なお、群馬県におかれましても、2月補正で計上すると聞いてございます。

また、事業の採択につきましては、3月に交付内示、交付決定となる予定でございまして。

なお、歳入にも歳出と同額を計上させていただいております。

5目農地費では820万円の追加でございまして、水特事業の横壁地区団体営土地改良事業の工事請負費に不足が生じたため、補正をお願いするものでございます。

以上、よろしくお願ひいたします。

○議長（浅沼克行君） 次に、総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） それでは7ページ、9款1項消防費、3目非常備消防費では財源変更でございまして、消防団設備に係る国庫補助対象の機材等を財源内で購入することから、国庫支出金を10万2,000円追加し、一般財源を同額減額するものでございます。

よろしくお願ひいたします。

○議長（浅沼克行君） 次に、教育課長。

○教育課長（佐藤 忍君） 同じく7ページですが、10款教育費、5項社会教育費、3目文化財保護費では、町営林団地整備事業に伴う埋蔵文化財調査事業で、事業進捗により説明欄のとおり予算の組み換えをお願いするものでございます。

以上、よろしくお願ひいたします。

○議長（浅沼克行君） 内容説明が終了したので、質疑を行います。

5番、富澤重男君。

○5番（富澤重男君） 議案第2号から、補正の関係で、6款1項4目で7億2,200万、6ページですね、あちこちに出てくるんですけども、こちら国の事業からいろいろ規格だとか基準をクリアして、農家さんに下りてくるんだというお金だと思います。昨今、畜産もいろいろ政府のほうで海外とのやり取りを、農産物を外国から取り入れて、工業製品を要するに出してやるというような施策を基に、こういったことが出てくるんだと思うんですけども、近代化、あるいは製品の高品質化、あるいは高価格化、効率化というような観点から、どうしても規模を拡大していかなくちゃならないという中で、基準をクリアして受け取るということだと思います。

と思いますが、その先ですね、かなり高額な金額で、3棟、4棟、150頭というような話があったんですけども、これらのものを設置していくと。当然、税務のことはよく分かりませんが、固定資産税だとかそういったものもかなりの金額になるかなと推測はするんですが、そのほかに、たしか3件でこれを申し込みされているということを知っているんですけども、この事業は後日、これを利用した方々に負担となるようなことはないのかどうか。その3件の方が仮に1件、2件欠けた場合だとか、あるいは相続か何か発生して後継ぎがいなくなるとか、そういったときに、これらのものはもう取り切りでいいのかどうか、あるいは返還、罰則、そういうものがあるのかどうか、その辺をお聞きできればと思います。

以上です。

○議長（浅沼克行君） 産業課長。

○産業課長（野口芳夫君） ただいまの富澤議員のご質問の件でございますが、まず、利用負担につきましては、5カ年の計画を出させていただいている中で、実施可能ということで進めさせていただいております。

また、2点目のご質問の件でございますが、万が一倒れた場合というお話がちょっとございましたが、当然、今の計画段階ではそのようなことは考えてございません。

万が一、補助金の返還という形になりますと、まず第一に、引き継ぐ方がいるかどうか。その部分が引き継ぐという形になればクリアいたします。それと、返還に関しましてですけども、本事業につきましては、5カ年の目標を設定してございます。その5カ年の時点での目標達成の状況で、達成困難ということになれば、返還も可能性がございます。

なお、その後につきましては、耐用年数の残存価格に応じて返還というシステムになっているところがございます。ですので、基本的に返還となった場合には、事業実施主体が返還をするという形に原則となります。

なお、過去にも1法人が補助金を活用し、倒れられたこともあったわけですが、その際に関しましては、町からの補填等はなかった経過がございます。なお、今回の部分に関しましては、県に確認いたしましたところ、事業主体の返還であって、町からの返済はないということをお伺いしてございます。

以上です。

○議長（浅沼克行君） 5番、富澤重男君。

○5番（富澤重男君） すみません、ありがとうございます。

もう一点、先ほど課長の説明の中で引き継ぎ人ということが出てきたと思うんですけども、これは仮にA、B、Cという3世帯で運営していく中で、A、B、Cが欠けて、当初関係なかったDさんが引き継ぐということもあり得るということでしょうか。

○議長（浅沼克行君） 産業課長。

○産業課長（野口芳夫君） それも一つの案かと思えます。

○議長（浅沼克行君） いいですか。

ほかには。

9番、牧山明君。

○9番（牧山 明君） 6ページの農業費の中の畜産振興費なんですが、聞き及んでいるところだと、この施設は本当に最新鋭の機器を繰り入れて、大体1人で120頭ぐらいを管理できるような、そういう牧場を想定しています。

それで、今までクラスター事業では、ほとんど群馬県ではそういったものが該当になったことありません。今回が多分初めてです。そういう面では、過去20年ぐらい、畜産農家の立場からすると停滞していた畜産行政が、少し本腰を入れてくれたかなというところを評価している点です。

ただ、心配として残るのは、基本的には酪農の売り上げは乳価にかかっています。自由貿易協定が進む中で、この乳価が維持されることが、この事業の成否を大きく左右すると思っています。そういう面で、当然町としてもこれを採択をして、可決をしていただきたいのと併せて、農畜産物の価格安定にご協力をお願いできればと考えています。ここが崩れると非常に厄介なことになりまして、事業主体が返還するといっても、破綻した場合には、

実質的な経営農家に償還する能力は多分ないと思います。そうすると、その団体であるJAあがつま酪農部、ここが、じゃ、返せるかといって、それも非常に厳しい状況が出てくるかなというふうに考えています。それを防ぐためには、どうしてもその農畜産物の価格安定が図られることが大事ですので、そのことも考慮に入れて、ぜひ可決ということになっていただければありがたいなと思います。

○議長（浅沼克行君） 町長。

○町長（萩原睦男君） 牧山議員のご指摘にお答えしたいと思います。

今回の件、7億2,200ということで、私自身も補正が上がってきたときに心配をいたしました。でもそのときに、クラスター協議会並びに酪農部長とヒアリングをさせていただきました。私は、その個々に対して負担がかなりかかることは事実なので、その心配をしておりましたが、部長の目をしっかりと見て、部長は、将来のためにここで投資をしていくことが、我々が生き残るすべなのだとということを、私の目を見てはっきりと申し上げたところを見て、将来を見ている青年の芽を摘むことはいけないということで、私もそれに賛同したところでございます。

先ほど、乳価の安定ということを牧山議員申し上げましたけれども、おっしゃるとおり、乳価によって危機的な状況になることも想定されます。なので、基幹産業と位置づけてやってきたこの酪農に関して、もう一度、町としても、議会の皆さんとしても、酪農家としても、この在り方というのをもう一度真剣に考えていく時期が来ているんじゃないかというふうに思います。それは、つなぐカンパニーながのはらじゃないですけども、まさに町も、議員の皆さんも、酪農家も意識をつないで、長野原町の酪農の在り方を考えていくべきじゃないかなというふうに思います。

もっと言いますと、今日、大羽賀議員もいらっしゃいます。野菜農家、酪農家、ちょっと私勘違いしているかもしれませんが、あまりいい関係にないというふうに見ております。でも、それはなぜか。やはり、酪農家と野菜農家、利益相反をする部分があるんだろうというふうに想像しているんですけども、酪農もそうですし、野菜農家もこの町を支えてきた非常に重要な産業であります。ここはやはり大羽賀議員、牧山議員にも一肌脱いでいただいて、酪農と野菜農家の連携というところも視野に入れていかないと、この長野原町の未来というのは描けないというふうに考えておりますので、私はかなり力を入れていく覚悟でございますので、ぜひとも議員の皆様、ご支援、ご協力いただくことをこの場でお願いを申し上げます。答弁とします。

○議長（浅沼克行君） ほかには。

7番、黒岩巧君。

○7番（黒岩 巧君） 1点だけ質問させてください。

補正予算書の6ページです。

歳出の10目ダム対策費で、時間外勤務手当が60万円追加になっております。いよいよダムも大詰めで、各地区の会議だったり何だりで時間外で出ることが多いと思うんですけども、60万だと相当時間外で出る時間が多いのかなと思うんですけども、職員の皆さんの健康のほうは大丈夫かな、そこがちょっと気になったので、そこだけ教えてください。

○議長（浅沼克行君） ダム対策副町長。

○ダム担当副町長（佐藤修二郎君） 黒岩議員、ありがとうございます。職員の健康を心配していただいて。

確かに、これ今年度で事業が全部終わればよかったんですけども、来年度までに事業が延伸、22事業というふうになっておりますので、しかし、来年度の事業費というのは増やしたり減らしたりできないというところで、非常に精査をしなければならないというところに来ております。そういう中で、群馬県からも2人、建築、土木お預かりしております。この方々も連日夜中まで仕事をしております。確かに健康面で心配でございますので、その辺は私のほうでしっかりそういうところに目を向けて、仕事はしていただくかなくちゃならないんですが、健康面にも気をつけるように、私からも声をかけていきたいというふうに思いますので、よろしく願いいたします。

○議長（浅沼克行君） 7番、黒岩巧君。

○7番（黒岩 巧君） ありがとうございます。

やはり、働き方改革等叫ばれている中で、当然、でもその中でやらなければならない、最後追い込みだという部分になると思うので、しっかりとダム副町長のほうで労務管理をしていただいて、くれぐれも病気になったりすることのないように、しかも仕事をしっかりとやっていただけのように管理していただければと思いますので、よろしく願いします。

○議長（浅沼克行君） ダム担当副町長。

○7番（黒岩 巧君） 答弁結構です。

○議長（浅沼克行君） いい、答弁。はい。

ほかには。

よろしいですか。

[発言する者なし]

○議長（浅沼克行君） それでは質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、直ちに採決します。

お諮りします。議案第2号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

◎議員派遣について

○議長（浅沼克行君） 日程第7、議員派遣についてを議題とします。

本件は、配付資料にありますように本日予定されています。吾妻振興局県政説明会参加に当たって、議員派遣の決議を求めるものであります。目的、期日等は配付の資料のとおりであります。

特に質問がありましたらお願いいたします。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（浅沼克行君） お諮りします。議員派遣の件については、原案のとおり参加することにご異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（浅沼克行君） 異議なしと認め、議員派遣することに決定いたしました。

◎閉会の宣告

○議長（浅沼克行君） 以上をもちまして、令和2年2月第1回長野原町議会臨時会の日程の全てを終了いたしました。

臨時会を閉会といたします。

ご協力ありがとうございました。

閉会 午後 零時08分